

市民意識調査の結果について

市では、現在、総合計画をはじめ、新市における各種の計画を策定するための検討をしています。

計画策定にあたっては、市民の皆さんの意向を反映させる観点から市民意識調査を実施することとし、昨年の11月から12月にかけて各種調査についてご協力をお願いしました。

「ご協力いただきました皆さんにあらためてお礼申し上げます。」

これらの調査について、今号では、「市民意識調査」の結果概要をお知らせします。次号では、「各種福祉計画策定のための市民アンケート調査」、「子どもの生活と家庭の実態・意向調査」の結果の概要をお知らせします。

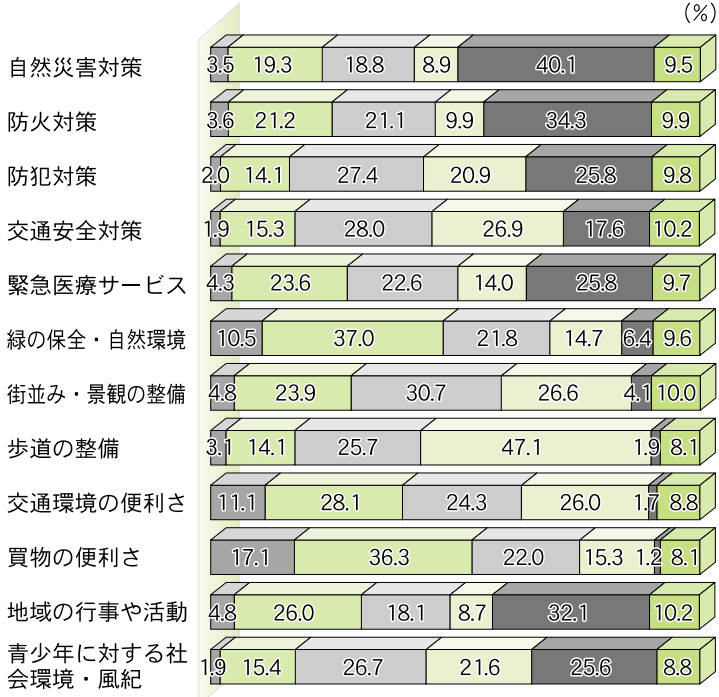
なお、報告書の本編は、市内の図書館、田無庁舎・保谷庁舎の情報公開コーナーでご覧いただけます。また、市のホームページでもご覧いただけます。

企画課(田無庁舎内線112)

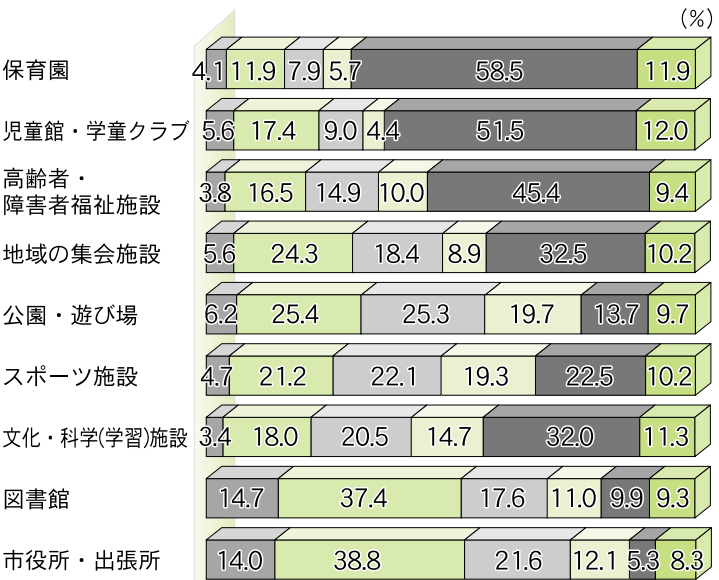
生活環境についての満足度

満足=■ やや満足=■ やや不満=■ 不満=■ わからない=■ 不明=■

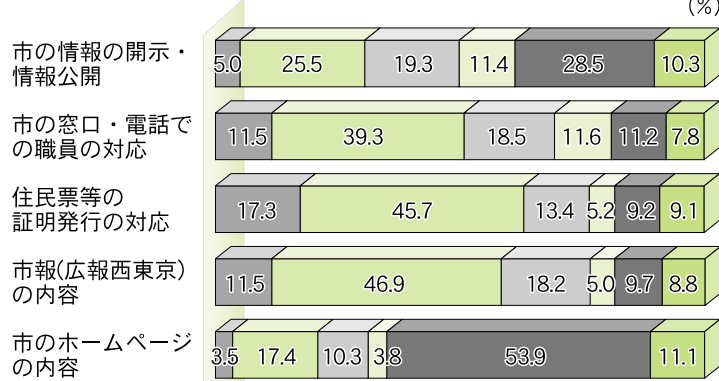
住みよさ (グラフ1)



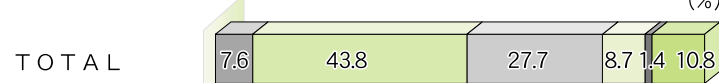
施設の利用しやすさ (グラフ2)



行政の評価 (グラフ3)



住み心地 (グラフ4)



生活環境についての満足度と市が取り組むべき優先度

この項目は、「わからない」「不明」を除いた満足と不満の割合で満足度を分析しているため、数値が低くても、

満足度が高くなる場合があります。満足度が高いのは、「買物の便利さ」、「緑の保全・自然環境」など、満足度が低いのは、「歩道の整備」、「交通安全対策」などです。

策」などでした(グラフ1)。優先度は、高い順に「歩道の整備」、「防犯対策」、「緊急医療サービス」となっています。施設の利用のしやすさ満足度が高いのは、「図書館」

住み心地 満足「7・6割」と「やや満足」43・8割を合わせて51・4割で、半数を超えています。一方、「不満」、「やや不満」も合わせて36・4割にのぼっています(グラフ4)。

定住意向(これからも西東京市に住みつづけますか) 定住意向については、「これから住みつづけたい」が40・4割で最も多く、次の「当分は住みつづけたい」の35・6割と合わせて76割となっています(グラフ5)。

一方、「できれば市外に転出したい」が11・0割と、「市外に転出したい」が2・1割を合わせて13・1割となっており、転出意向は約1割です。

「市報」が92・1割で他に比べて特に多くなっています。このほか「ボランティアへの参加やNPOの活動を通して」、「手紙・電話・電子メール等で直接意見を出す」が続いています。

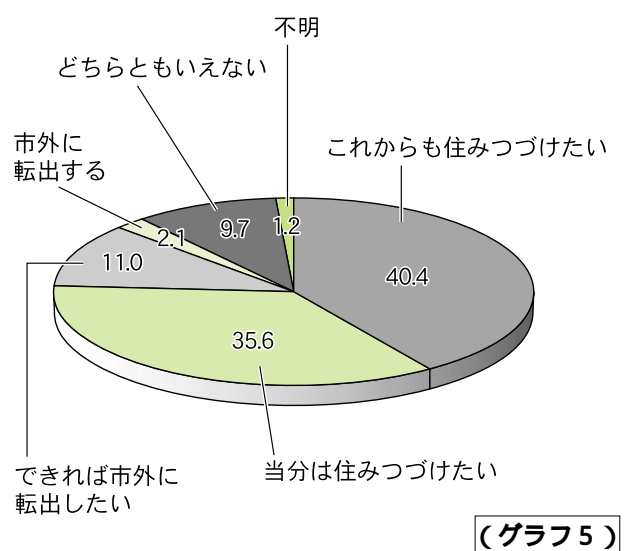
地域活動について 現在地域活動に参加している方は4人に1人、新たに参加したい方は約3割、地域活動参加状況は、現在参加しておらず、今後も参加しない「が37・9割、続いて「現在参加していないが、今後は参加したい」が30・6割、現在参加している「方は25・6割でした。参加している地域活動は、「スポーツ・レク」

行政の関わりについて 7割以上が市政への関心があり、情報源は「市報」が50・3割、「ある程度関心がある」(22・1割)を合わせて、72・4割が、関心があるとなっています。市政に関する情報源「市報」が92・1割で他に比べて特に多くなっています。このほか「ボランティアへの参加やNPOの活動を通して」、「手紙・電話・電子メール等で直接意見を出す」が続いています。

地域に必要なもの 市全体で集計した結果で

市役所の代表電話番号は ☎0424-64-1311です

これからも西東京市に住みつづけたいですか。



(グラフ5)